

ダイワ米国 バイバック・ファンド (為替ヘッジあり/為替ヘッジなし)

運用報告書(全体版)

満期償還

(償還日 2024年3月18日)

(作成対象期間 2023年9月20日～2024年3月18日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国企業の株式等の中からバイバック企業（自社株買いに積極的な企業）に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしており、信託期間中につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、謹んで運用状況と償還の内容をお知らせいたします。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<5624>
<5625>

★当ファンドの仕組みは次の通りでした。

商品分類	追加型投信/海外/株式		
信託期間	2014年3月19日～2024年3月18日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券	
	ダイワ米国バイバック・マザーファンド	米国の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券をいいます。）	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

為替ヘッジあり

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S & P 500指数 (税引後 配当込み、米ドルベース)		株式 組入比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
16期末(2022年3月18日)	12,259	0	△ 0.7	26,246	1.7	100.7	—	518
17期末(2022年9月20日)	10,532	0	△ 14.1	23,335	△ 11.1	98.6	—	445
18期末(2023年3月20日)	10,240	0	△ 2.8	23,581	1.1	97.9	—	410
19期末(2023年9月19日)	10,971	400	11.0	26,964	14.3	99.7	—	434
償還(2024年3月18日)	12,399.57	—	13.0	31,150	15.5	—	—	255

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数 (税引後配当込み、米ドルベース) は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

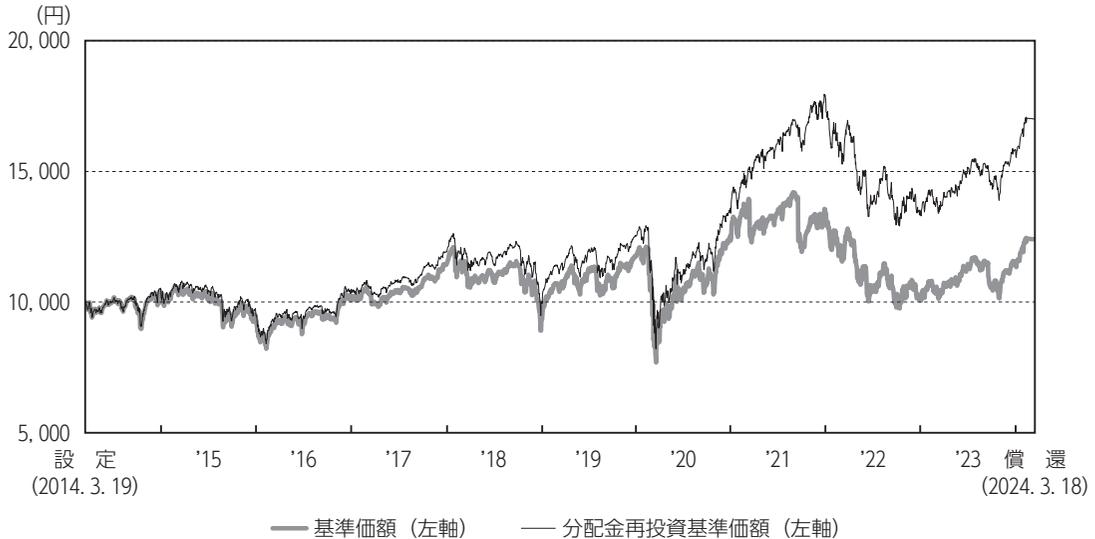
(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

S & P 500指数は S&P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社 (「SPDJ」) の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] および CDX[®] は、S&P Global, Inc. またはその関連会社 (「S & P」) の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」) の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは SPDJ に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。ダイワ米国バイバック・ファンド (為替ヘッジあり) は、SPDJ、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 500指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：12,399円57銭（既払分配金3,880円）

騰落率：70.0%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

米国株式市況は、設定より大幅に上昇しました。このような投資環境の下、米国のバイバック企業（自社株買いに積極的な企業）に選定投資した結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500指数（税引後 配当込み、米ドルベース） （参考指数）		株 式 組入比率	投資証券 組入比率
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
(期首)2023年 9月19日	10,971	—	26,964	—	99.7	—
9月末	10,629	△ 3.1	26,039	△ 3.4	99.1	—
10月末	10,288	△ 6.2	25,251	△ 6.4	97.9	—
11月末	11,138	1.5	27,610	2.4	96.4	—
12月末	11,552	5.3	29,051	7.7	96.6	—
2024年 1月末	12,126	10.5	29,930	11.0	99.0	—
2月末	12,413	13.1	30,841	14.4	—	—
(償還)2024年 3月18日	12,399.57	13.0	31,150	15.5	—	—

(注) 騰落率は期首比。

設定以来の投資環境について

（2014. 3. 19 ~ 2024. 3. 18）

■ 米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当ファンド設定時から2014年末にかけて、F R B（米国連邦準備制度理事会）による緩和的な金融政策などを背景に上昇しました。2015年から2016年前半にかけては、原油価格の下落や中国の景気減速懸念などを受けて軟調な推移となりましたが、その後は2017年にかけて、トランプ米国大統領の税制改革やインフラ投資政策への期待感などから、堅調に推移しました。2018年は、米中貿易摩擦による地政学リスクの高まりが警戒される中で、軟調な推移となりました。2019年は、引き続き米中貿易摩擦に対する警戒感が根強かった一方、米国で利下げが行われたことなどを背景に投資家心理が改善し、上昇しました。2020年に入ると、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い市場のボラティリティが高まったことから一時大幅に下落しましたが、米国や欧州を中心とした積極的な金融・財政政策を受けて反発し、2021年にかけて堅調な推移が継続しました。2022年は、ウクライナ情勢の緊迫化による地政学リスクの高まりやグローバルな供給制約などを受けたインフレの加速に加え、米国で利上げが行われたことを背景に投資家心理が悪化し、下落しました。2023年以降は、米国地方銀行の経営破綻などが重しとなる局面があったものの、インフレ鈍化の兆候や金融引き締め継続観測の後退などが支援材料となり上昇基調となりました。

信託期間中の運用方針

■ 当ファンド

主として、「ダイワ米国バイバック・マザーファンド」の受益証券を通じて、米国企業の株式などの中からバイバック企業に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。また、当ファンドでは、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ ダイワ米国バイバック・マザーファンド

自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容などの観点から企業の資本配分戦略を検証しつつ、業績動向、経営方針、株価バリュエーションなどの分析を行うことによって魅力的なバイバック企業を選定して投資を行います。

信託期間中のポートフォリオについて

（2014. 3. 19 ~ 2024. 3. 18）

当ファンド

主として、「ダイワ米国バイバック・マザーファンド」の受益証券を通じて、米国企業の株式などの中からバイバック企業に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

また、当ファンドでは、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

ダイワ米国バイバック・マザーファンド

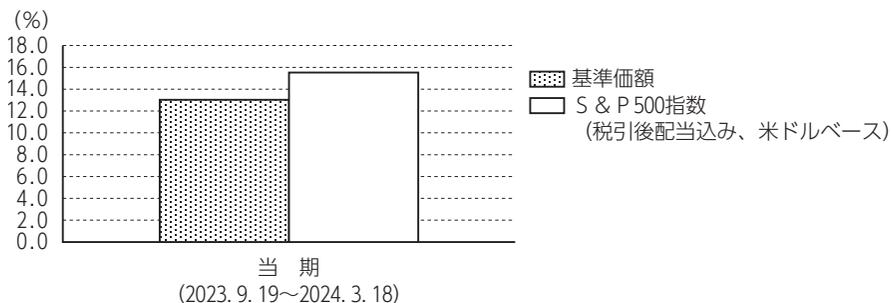
米国のバイバック企業に投資し、おおむね90%以上の株式組入比率を維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当作成期における当ファンドの基準価額と参考指数（S & P 500指数（税引後配当込み、米ドルベース））との騰落率の対比です。

参考指数は投資対象資産の市場動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

1万口当り、第1期100円、第2期150円、第6期130円、第7期50円、第8期200円、第9期50円、第13期200円、第14期～第15期各1,300円、第19期400円の収益分配を行いました。

なお、第3期～第5期、第10期～第12期、第16期～第18期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を行いませんでした。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2023. 9. 20～2024. 3. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	103円	0. 897%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11, 431円です。
（投 信 会 社）	(50)	(0. 435)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(50)	(0. 435)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(3)	(0. 027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	3	0. 026	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(3)	(0. 026)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0. 001	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(0)	(0. 001)	
そ の 他 費 用	2	0. 017	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(2)	(0. 015)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（そ の 他）	(0)	(0. 002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	108	0. 941	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

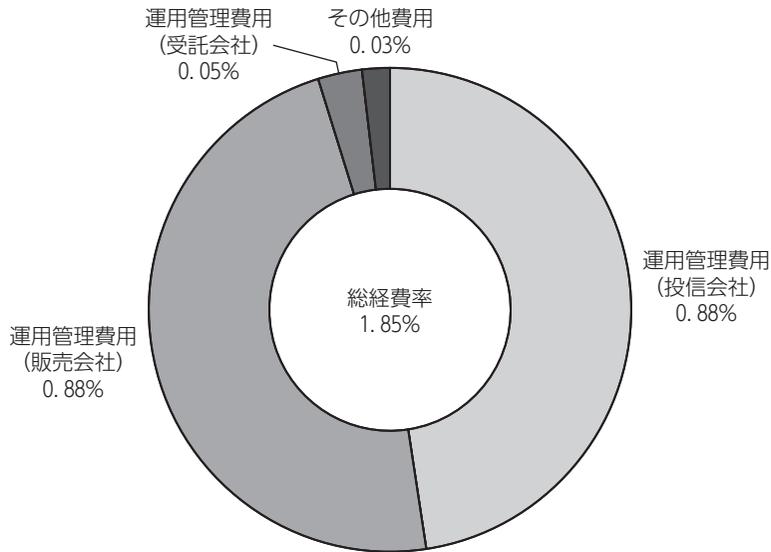
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.85%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジあり）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2023年9月20日から2024年3月18日まで）

項目	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	5,379	16,160	154,920	527,797

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2023年9月20日から2024年3月18日まで）

項目	当 期	
	ダイワ米国バイバック・マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	3,221,462千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,489,346千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.29	

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

親投資信託残高

種 類	期 首	
	□ 数	金 額
	千口	千円
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	149,540	

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年3月18日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	258,832	100.0
投資信託財産総額	258,832	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年3月18日現在

項 目	償 還 時
(A) 資産	258,832,543円
コール・ローン等	258,832,543
(B) 負債	3,754,372
未払信託報酬	3,754,364
未払利息	8
(C) 純資産総額 (A - B)	255,078,171
元本	205,715,394
償還差損益金	49,362,777
(D) 受益権総口数	205,715,394口
1万口当り償還価額 (C / D)	12,399円57銭

* 期首における元本額は395,745,471円、当作成期間中における追加設定元本額は2,620,957円、同解約元本額は192,651,034円です。

* 償還時の計算口数当りの純資産額は12,399円57銭です。

■損益の状況

当期 自 2023年9月20日 至 2024年3月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 119円
受取利息	97
支払利息	△ 216
(B) 有価証券売買損益	33,153,081
売買益	95,252,288
売買損	△ 62,099,207
(C) 信託報酬等	△ 3,760,695
(D) 当期損益金 (A + B + C)	29,392,267
(E) 前期繰越損益金	17,042,068
(F) 追加信託差損益金	2,928,442
(配当等相当額)	(4,673,273)
(売買損益相当額)	(△ 1,744,831)
(G) 合計 (D + E + F)	49,362,777
償還差損益金 (G)	49,362,777

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2014年3月19日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2024年3月18日		資産総額	258,832,543円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減 又は追加信託	負債総額	3,754,372円
				純資産総額	255,078,171円
受益権口数	5,220,501,813口	205,715,394口	△5,014,786,419口	受益権口数	205,715,394口
元本額	5,220,501,813円	205,715,394円	△5,014,786,419円	1単位当り償還金	12,399円57銭

毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	5,228,318,423	5,273,080,368	10,086	100	1.00
第2期	4,423,190,236	4,599,153,441	10,398	150	1.50
第3期	3,176,346,123	3,034,594,588	9,554	0	0.00
第4期	2,597,849,413	2,411,698,743	9,283	0	0.00
第5期	2,130,722,671	1,995,955,604	9,368	0	0.00
第6期	1,923,309,490	1,949,225,801	10,135	130	1.30
第7期	1,537,731,332	1,619,057,175	10,529	50	0.50
第8期	1,009,441,117	1,129,666,137	11,191	200	2.00
第9期	929,467,554	1,057,471,764	11,377	50	0.50
第10期	799,724,788	856,916,440	10,715	0	0.00
第11期	725,891,942	797,428,582	10,985	0	0.00
第12期	606,473,928	531,028,798	8,756	0	0.00
第13期	573,444,450	619,213,045	10,798	200	2.00
第14期	483,191,171	612,371,367	12,673	1,300	13.00
第15期	442,292,188	546,120,216	12,347	1,300	13.00
第16期	423,297,276	518,934,080	12,259	0	0.00
第17期	423,139,118	445,662,440	10,532	0	0.00
第18期	400,904,076	410,533,603	10,240	0	0.00
第19期	395,745,471	434,159,126	10,971	400	4.00

(注) 1単位は受益権1万口。

償還金のお知らせ	
1万口当り償還金	12,399円57銭

為替ヘッジなし

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S & P 500指数（税引後 配当込み、円換算）		株式 組入比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
16期末(2022年3月18日)	13,982	0	7.3	30,712	10.2	97.7	—	2,556
17期末(2022年9月20日)	13,896	800	5.1	32,963	7.3	96.8	—	2,402
18期末(2023年3月20日)	12,859	0	△ 7.5	30,846	△ 6.4	98.3	—	2,071
19期末(2023年9月19日)	15,158	1,200	27.2	39,273	27.3	98.5	—	2,177
償還(2024年3月18日)	17,862.99	—	17.8	45,857	16.8	—	—	1,288

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数（税引後配当込み、円換算）は、S & P 500指数（税引後配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

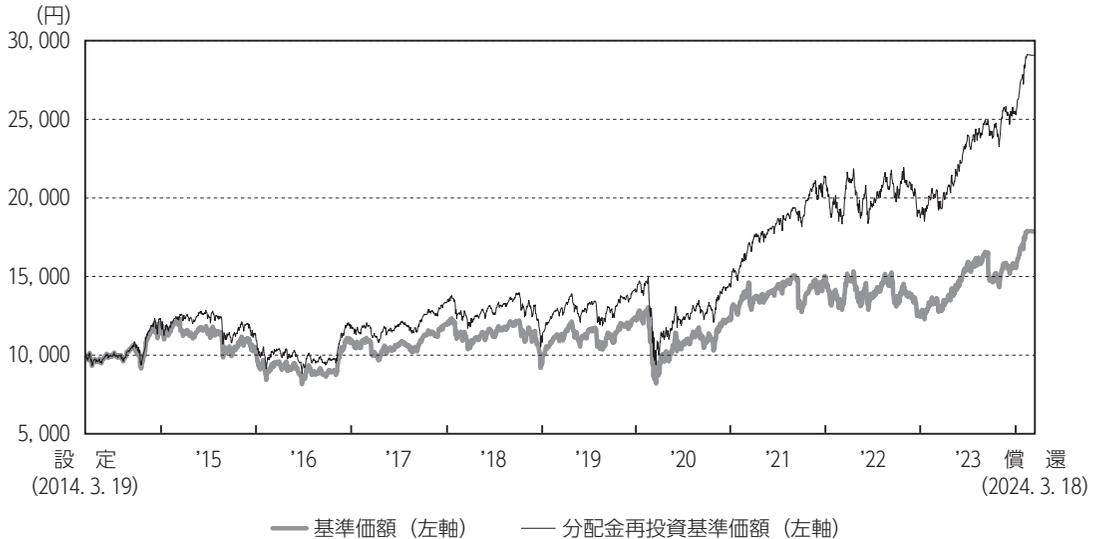
(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

S & P 500指数は S&P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社（「SPDJ」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] および CDX[®] は、S&P Global, Inc. またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは SPDJ に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジなし）は、SPDJ、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 500指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：17,862円99銭（既払分配金6,500円）

騰落率：190.6%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

米国株式市況は、設定より大幅に上昇しました。また為替部分についても、米ドルが対円で大きく上昇（円安）し、プラス要因となりました。このような投資環境の下、米国のバイバック企業（自社株買いに積極的な企業）に選定投資した結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジなし）

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500指数 (税引後配当込み、円換算) (参考指数)		株 式 組入比率	投資証券 組入比率
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
(期首)2023年 9月19日	15,158	—	39,273	—	98.5	—
9月末	14,898	△ 1.7	38,401	△ 2.2	98.3	—
10月末	14,488	△ 4.4	37,221	△ 5.2	98.0	—
11月末	15,510	2.3	40,034	1.9	98.1	—
12月末	15,615	3.0	40,622	3.4	98.3	—
2024年 1月末	17,115	12.9	43,540	10.9	98.6	—
2月末	17,883	18.0	45,813	16.7	—	—
(償還)2024年 3月18日	17,862.99	17.8	45,857	16.8	—	—

(注) 騰落率は期首比。

設定以来の投資環境について

（2014. 3. 19 ~ 2024. 3. 18）

■ 米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当ファンド設定時から2014年末にかけて、F R B（米国連邦準備制度理事会）による緩和的な金融政策などを背景に上昇しました。2015年から2016年前半にかけては、原油価格の下落や中国の景気減速懸念などを受けて軟調な推移となりましたが、その後は2017年にかけて、トランプ米国大統領の税制改革やインフラ投資政策への期待感などから、堅調に推移しました。2018年は、米中貿易摩擦による地政学リスクの高まりが警戒される中で、軟調な推移となりました。2019年は、引き続き米中貿易摩擦に対する警戒感が根強かった一方、米国で利下げが行われたことなどを背景に投資家心理が改善し、上昇しました。2020年に入ると、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い市場のボラティリティが高まったことから一時大幅に下落しましたが、米国や欧州を中心とした積極的な金融・財政政策を受けて反発し、2021年にかけて堅調な推移が継続しました。2022年は、ウクライナ情勢の緊迫化による地政学リスクの高まりやグローバルな供給制約などを受けたインフレの加速に加え、米国で利上げが行われたことを背景に投資家心理が悪化し、下落しました。2023年以降は、米国地方銀行の経営破綻などが重しとなる局面があったものの、インフレ鈍化の兆候や金融引き締め継続観測の後退などが支援材料となり上昇基調となりました。

■ 為替相場

米ドル為替相場は対円で上昇しました。

米ドル対円為替相場は、当ファンド設定時から2015年中ごろにかけて、日銀の追加金融緩和などを受けて円安米ドル高が進行しました。2016年に入ると、世界的な株安や原油価格の下落により投資家のリスク回避姿勢が強まり米ドルは対円で下落（円高）しましたが、年末にかけては、トランプ米国大統領の政策への期待などから投資家心理が改善し、円安米ドル高が進行しました。2017年から2019年にかけては、米中貿易摩擦への警戒感などから米ドルが対円で下落する局面がありましたが、おおむね1米ドル110円前後での推移が続きました。2020年は、新型コロナウイルスの感染拡大による世界景気の減速や米国の金融緩和などを受け、米ドルは対円で下落しました。2021年に入ると、新型コロナウイルス・ワクチン接種の進展を受けた経済活動の段階的な正常化などを受けて投資家のリスク選好姿勢が高まり米ドル円は上昇に転じ、2022年に入っても、米国の積極的な利上げなどをを受けて米ドルは対円で大きく上昇しました。2022年後半から2023年前半にかけては、日銀が想定外の政策修正を行ったことで金融緩和政策の転換などが意識され米ドルは対円で一時的に下落しましたが、その後は日米の金利差が再び意識され米ドルは対円で上昇基調となりました。

信託期間中の運用方針

■当ファンド

主として、「ダイワ米国バイバック・マザーファンド」の受益証券を通じて、米国企業の株式などの中からバイバック企業に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■ダイワ米国バイバック・マザーファンド

自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容などの観点から企業の資本配分戦略を検証しつつ、業績動向、経営方針、株価バリュエーションなどの分析を行うことにより、魅力的なバイバック企業を選定して投資を行います。

信託期間中のポートフォリオについて

(2014. 3. 19 ~ 2024. 3. 18)

■当ファンド

主として、「ダイワ米国バイバック・マザーファンド」の受益証券を通じて、米国企業の株式などの中からバイバック企業に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

■ダイワ米国バイバック・マザーファンド

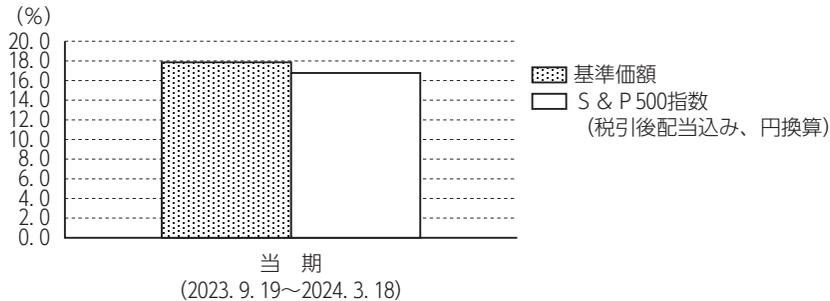
米国のバイバック企業に投資し、おおむね90%以上の株式組入比率を維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当作成期における当ファンドの基準価額と参考指数（S & P 500指数（税引後配当込み、円換算））との騰落率の対比です。

参考指数は投資対象資産の市場動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

1万口当たり、第1期250円、第2期700円、第6期300円、第8期100円、第9期200円、第13期250円、第14期1,300円、第15期1,400円、第17期800円、第19期1,200円の収益分配を行いました。

なお、第3期～第5期、第7期、第10期～第12期、第16期、第18期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を行いませんでした。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましても、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2023. 9. 20~2024. 3. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	144円	0.897%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は16,091円です。
(投 信 会 社)	(70)	(0.435)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(70)	(0.435)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	5	0.031	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(5)	(0.031)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.001)	
そ の 他 費 用	2	0.015	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.015)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	152	0.945	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

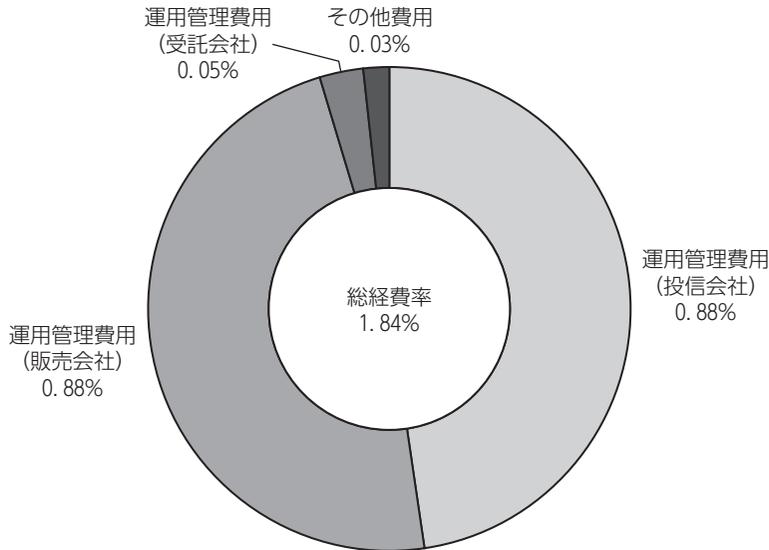
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.84%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジなし）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2023年9月20日から2024年3月18日まで）

項目	設定		解約	
	□数 千口	金額 千円	□数 千口	金額 千円
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	13,710	39,000	755,002	2,563,998

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2023年9月20日から2024年3月18日まで）

項目	当期
	ダイワ米国バイバック・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3,221,462千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,489,346千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.29

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

親投資信託残高

種類	期首
	□数 千口
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	741,291

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年3月18日現在

項目	償還時	
	評価額 千円	比率 %
コール・ローン等、その他	1,329,643	100.0
投資信託財産総額	1,329,643	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年3月18日現在

項目	償還時
(A) 資産	1,329,643,586円
コール・ローン等	1,329,643,586
(B) 負債	41,074,304
未払解約金	22,437,865
未払信託報酬	18,636,394
未払利息	45
(C) 純資産総額 (A - B)	1,288,569,282
元本	721,362,409
償還差損益金	567,206,873
(D) 受益権総口数	721,362,409口
1万口当り償還価額 (C / D)	17,862円99銭

* 期首における元本額は1,436,811,827円、当作成期間中における追加設定元本額は15,998,983円、同解約元本額は731,448,401円です。

* 償還時の計算口数当りの純資産額は17,862円99銭です。

■損益の状況

当期 自 2023年9月20日 至 2024年3月18日

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 526円
受取利息	412
支払利息	△ 938
(B) 有価証券売買損益	213,740,639
売買益	336,798,440
売買損	△ 123,057,801
(C) 信託報酬等	△ 18,636,394
(D) 当期損益金 (A + B + C)	195,103,719
(E) 前期繰越損益金	324,663,157
(F) 追加信託差損益金	47,439,997
(配当等相当額)	(53,370,364)
(売買損益相当額)	(△ 5,930,367)
(G) 合計 (D + E + F)	567,206,873
償還差損益金 (G)	567,206,873

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2014年3月19日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2024年3月18日		資産総額	1,329,643,586円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減 又は追加信託	負債総額	41,074,304円
				純資産総額	1,288,569,282円
受益権口数	28,462,834,308口	721,362,409口	△27,741,471,899口	受益権口数	721,362,409口
元本額	28,462,834,308円	721,362,409円	△27,741,471,899円	1単位当り償還金	17,862円99銭

毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	28,851,159,515	30,395,297,461	10,535	250	2.50
第2期	17,320,045,997	20,037,700,585	11,569	700	7.00
第3期	12,601,165,797	13,192,624,349	10,469	0	0.00
第4期	11,193,976,266	10,555,022,903	9,429	0	0.00
第5期	9,536,184,465	8,339,051,644	8,745	0	0.00
第6期	6,880,066,568	7,115,055,249	10,342	300	3.00
第7期	5,411,912,783	5,830,223,744	10,773	0	0.00
第8期	4,498,956,059	4,991,213,030	11,094	100	1.00
第9期	3,787,371,003	4,500,426,976	11,883	200	2.00
第10期	3,178,277,135	3,591,317,596	11,300	0	0.00
第11期	2,816,739,762	3,202,372,310	11,369	0	0.00
第12期	2,484,955,927	2,238,840,630	9,010	0	0.00
第13期	2,287,190,926	2,479,893,042	10,843	250	2.50
第14期	2,023,187,465	2,695,266,226	13,322	1,300	13.00
第15期	1,862,656,981	2,427,740,624	13,034	1,400	14.00
第16期	1,828,438,856	2,556,485,914	13,982	0	0.00
第17期	1,729,236,792	2,402,872,884	13,896	800	8.00
第18期	1,610,958,839	2,071,492,220	12,859	0	0.00
第19期	1,436,811,827	2,177,975,065	15,158	1,200	12.00

(注) 1単位は受益権1万口。

償還金のお知らせ	
1万口当り償還金	17,862円99銭

ダイワ米国バイバック・マザーファンド

運用報告書 繰上償還 (償還日 2024年3月15日)

(作成対象期間 2023年9月20日～2024年3月15日)

ダイワ米国バイバック・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りでした。

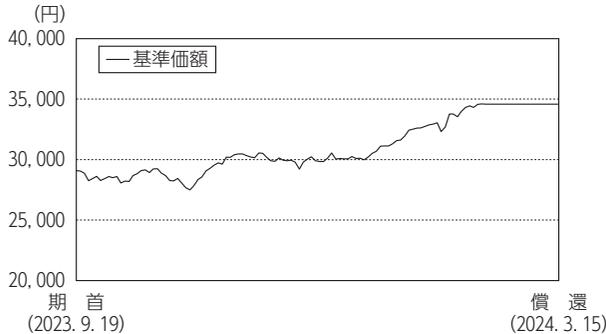
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券をいいます。）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		S & P 500指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組 入 比 率		投 資 証 券 組 入 比 率	
	円	騰落率 (%)	(参考指数)	騰落率 (%)	%	%	%	%
(期首) 2023年 9月19日	29,093	—	39,273	—	99.5	—	—	—
9 月 末	28,595	△ 1.7	38,401	△ 2.2	98.5	—	—	—
10 月 末	27,852	△ 4.3	37,221	△ 5.2	98.0	—	—	—
11 月 末	29,861	2.6	40,034	1.9	98.0	—	—	—
12 月 末	30,107	3.5	40,622	3.4	98.3	—	—	—
2024年 1 月 末	33,052	13.6	43,540	10.9	98.6	—	—	—
2 月 末	34,583	18.9	45,813	16.7	—	—	—	—
(償還) 2024年 3月15日	34,578.72	18.9	45,930	16.9	—	—	—	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) S & P 500指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P 500指数 (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
 設定時：10,000円 償還時：34,578円72銭 騰落率：245.8%
 【基準価額の主な変動要因】

米国株式市況は、設定より大幅に上昇しました。また為替部分についても、米ドルが対円で大きく上昇 (円安) し、プラス要因となりました。このような投資環境の下、米国のバイバック企業 (自社株買いに積極的な企業) に選定投資した結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

◆設定以来の投資環境について

○米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当ファンド設定時から2014年末にかけて、FRB (米国連邦準備制度理事会) による緩和的な金融政策などを背景に上昇しました。2015年から2016年前半にかけては、原油価格の下落や中国の景気減速懸念などを受けて軟調な推移となりましたが、その後は2017年にかけて、トランプ米国大統領の税制改革やインフラ投資政策への期待感などから、堅調に推移しました。2018年は、米中貿易摩擦による地政学リスクの高まりが警戒される中で、軟調な推移となりました。2019年は、引き続き米中貿易摩擦に対する警戒感が根強かった一方、米国で利下げが行われたことなどを背景に投資家心理が改善し、上昇しました。2020年に入ると、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い市場のボラティリティが高まったことから一時大幅に下落しましたが、米国や欧州を中心とした積極的な金融・財政政策を受けて反発し、2021年にかけて堅調な推移が継続しました。2022年は、ウクライナ情勢の緊迫化による地政学リスクの高まりやグローバルな供給制約などを受けたインフレの加速に加え、米国で利上げが行われたことを背景に投資家心理が悪化し、下落しました。2023年以降は、米国地方銀行の経営破綻などが重しとなる局面があったものの、インフレ鈍化の兆候や金融引き締め継続観測の後退などが支援材料となり上昇基調となりました。

○為替相場

米ドルが為替相場は対円で上昇しました。

米ドル対円為替相場は、当ファンド設定時から2015年中ごろにかけて、日銀の追加金融緩和などを受けて円安米ドル高が進行しました。2016年に入ると、世界的な株安や原油価格の下落により投資家のリスク回避姿勢が強まり米ドルは対円で下落 (円高) しましたが、年末にかけては、トランプ米国大統領の政策への期待などから投資家心理が改善し、円安米ドル高が進行しました。2017年から2019年にかけては、米中貿易摩擦の警戒感などから米ドルが対円で下落する局面がありましたが、おおむね1米ドル110円前後での推移が続きました。2020年は、新型コロナウイルスの感染拡大による世界景気の減速や米国の金融緩和などを受け、米ドルは対円で下落しました。2021年に入ると、新型コロナウイルス・ワクチン接種の進展を受けた経済活動の段階的な正常化などを受けて投資家のリスク選好姿勢が高まり米ドル円は上昇に転じ、2022年に入っても、米国の積極的な利上げなどを受けて米ドルは対円で大きく上昇しました。2022年後半から2023年前半にかけては、日銀が想定外の政策修正を行ったことで金融緩和政策の転換などが意識され米ドルは対円で一時的に下落しましたが、その後は日米の金利差が再び意識され米ドルは対円で上昇基調となりました。

◆信託期間中の運用方針

自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容などの観点から企業の資本配分戦略を検証しつつ、業績動向、経営方針、株価バリュエーションなどの分析を行うことによって魅力的なバイバック企業を選定して投資を行います。

◆信託期間中のポートフォリオについて

米国のバイバック企業に投資し、おおむね90%以上の株式組入比率を維持しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

参考指数は投資対象資産の市場動向を表す代表的な指数として掲載しております。

ダイワ米国バイバック・マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	9円 (9)
有価証券取引税 (株式)	0 (0)
その他費用 (保管費用)	7 (7)
(その他)	(0)
合 計	17

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

株 式

(2023年9月20日から2024年3月15日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国		百株	千アメリカ・ドル	百株	千アメリカ・ドル
	アメリカ	46.9 ()	681 (△ 0)	974	20,785

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株 式

(2023年9月20日から2024年3月15日まで)

銘 柄	当 期			銘 柄	期 付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
ADOBE INC (アメリカ)	0.24	18,300	76,253	MICROSOFT CORP (アメリカ)	4.18	252,703	60,455
META PLATFORMS INC CLASS A (アメリカ)	0.3	14,664	48,880	APPLE INC (アメリカ)	7.45	205,185	27,541
ALPHABET INC-CL A (アメリカ)	0.7	14,568	20,812	NVIDIA CORP (アメリカ)	1.75	186,081	106,332
UNITEDHEALTH GROUP INC (アメリカ)	0.17	13,430	79,002	META PLATFORMS INC CLASS A (アメリカ)	1.83	127,526	69,686
COMCAST CORP-CLASS A (アメリカ)	1.7	11,647	6,851	ALPHABET INC-CL A (アメリカ)	5.75	122,450	21,295
METLIFE INC (アメリカ)	1.1	10,681	9,710	AMAZON.COM INC (アメリカ)	3.85	96,756	25,131
CHUBB LTD (スイス)	0.3	9,626	32,089	ELI LILLY & CO (アメリカ)	0.68	76,431	112,399
MICROSOFT CORP (アメリカ)	0.18	8,910	49,504	BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B (アメリカ)	1.21	72,696	60,079
				BROADCOM INC (アメリカ)	0.385	72,297	187,784
				UNITEDHEALTH GROUP INC (アメリカ)	0.91	71,349	78,406

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

外国株式

銘柄	期首	業種等
	株数	
	百株	
(アメリカ)		
ABBOTT LABORATORIES	8	ヘルスケア
ADOBE INC	2	情報技術
AUTOZONE INC	0.5	一般消費財・サービス
DR HORTON INC	8	一般消費財・サービス
AUTOMATIC DATA PROCESSING	4.5	資本財・サービス
APPLE INC	74.5	情報技術
BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B	12.1	金融
JPMORGAN CHASE & CO	19.9	金融
CADENCE DESIGN SYS INC	6.5	情報技術
MORGAN STANLEY	15.5	金融
MSCI INC	3.1	金融
BROADCOM INC	3.85	情報技術
QUANTA SERVICES INC	10.5	資本財・サービス
AECOM	14.4	資本財・サービス
COSTCO WHOLESALE CORP	4.5	生活必需品
HCA HEALTHCARE INC	9	ヘルスケア
COCA-COLA CO/THE	17	生活必需品
AMAZON.COM INC	38.5	一般消費財・サービス
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	13.5	ヘルスケア
EXXON MOBIL CORP	35.5	エネルギー
UNITED RENTALS INC	1.3	資本財・サービス
FISERV INC	12	金融
GOLDMAN SACHS GROUP INC	2.5	金融
ALPHABET INC-CL A	50.5	コミュニケーション・サービス
HOME DEPOT INC	9.1	一般消費財・サービス
TRANE TECHNOLOGIES PLC	11.1	資本財・サービス
JOHNSON & JOHNSON	17.7	ヘルスケア
ABBVIE INC	8	ヘルスケア
KLA CORP	2.5	情報技術
LOWE'S COS INC	10.7	一般消費財・サービス
ELI LILLY & CO	6.8	ヘルスケア
MCDONALD'S CORP	6.5	一般消費財・サービス
META PLATFORMS INC CLASS A	15.3	コミュニケーション・サービス
METLIFE INC	13	金融
ROCKWELL AUTOMATION INC	3.6	資本財・サービス
MARSH & MCLENNAN COS	4.6	金融
MARRIOTT INTERNATIONAL -CL A	7.5	一般消費財・サービス
NIKE INC -CL B	15.2	一般消費財・サービス
MCKESSON CORP	2.6	ヘルスケア
O'REILLY AUTOMOTIVE INC	1.9	一般消費財・サービス
CIGNA CORP	3	ヘルスケア
PROCTER & GAMBLE CO/THE	17.8	生活必需品
CONOCOPHILLIPS	21.2	エネルギー
PEPSICO INC	10.5	生活必需品

銘柄	期首	業種等
	株数	
	百株	
QUALCOMM INC	6.5	情報技術
BOOKING HOLDINGS INC	0.4	一般消費財・サービス
ROSS STORES INC	6.5	一般消費財・サービス
CHEVRON CORP	12.8	エネルギー
SYNOPSIS INC	3.7	情報技術
TRAVELERS COS INC/THE	4	金融
TEXAS INSTRUMENTS INC	8.2	情報技術
SALESFORCE.COM INC	13	情報技術
UNITEDHEALTH GROUP INC	7.4	ヘルスケア
WELLS FARGO & CO	33	金融
WASTE MANAGEMENT INC	4	資本財・サービス
TRACTOR SUPPLY COMPANY	6.7	一般消費財・サービス
TJX COMPANIES INC	13.5	一般消費財・サービス
VISA INC-CLASS A SHARES	14.9	金融
NVIDIA CORP	17.5	情報技術
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	3.95	ヘルスケア
ORACLE CORP	16.5	情報技術
MASTERCARD INC - A	9.3	金融
BANK OF AMERICA CORP	38	金融
AMERICAN EXPRESS CO	15.3	金融
LINDE PLC	4.9	素材
ANALOG DEVICES INC	5	情報技術
AMGEN INC	3.5	ヘルスケア
EATON CORP PLC	12.3	資本財・サービス
APPLIED MATERIALS INC	6	情報技術
GILEAD SCIENCES INC	8	ヘルスケア
WVW GRAINGER INC	1.6	資本財・サービス
CINTAS CORP	1.6	資本財・サービス
MICROSOFT CORP	40	情報技術
MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A	20	生活必需品
CHUBB LTD	6.3	金融
INTUIT INC	1.4	情報技術
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	5.1	ヘルスケア
COMCAST CORP-CLASS A	20	コミュニケーション・サービス
ファンド合計	927.1	
	78銘柄	

ダイワ米国バイバック・マザーファンド

■投資信託財産の構成

2024年3月15日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	1,601,751 千円	100.0 %
投資信託財産総額	1,601,751	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年3月15日現在

項 目	償 還 時
(A) 資産	1,601,751,663円
コール・ローン等	1,601,751,663
(B) 負債	408
未払利息	408
(C) 純資産総額 (A - B)	1,601,751,255
元本	463,218,841
償還差損益金	1,138,532,414
(D) 受益権総口数	463,218,841口
1万口当り償還価額 (C / D)	34,578円72銭

* 期首における元本額は890,832,842円、当作成期間中における追加設定元本額は19,090,023円、同解約元本額は446,704,024円です。

* 償還時における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 ダイワ米国バイバック・ファンド (為替ヘッジあり) 73,644,868円
 ダイワ米国バイバック・ファンド (為替ヘッジなし) 389,573,973円

* 償還時の計算口数当りの純資産額は34,578円72銭です。

■損益の状況

当期 自 2023年9月20日 至 2024年3月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	12,300,125円
受取配当金	11,985,713
受取利息	324,259
支払利息	△ 9,847
(B) 有価証券売買損益	433,209,718
売買益	471,763,603
売買損	△ 38,553,885
(C) その他費用	△ 559,870
(D) 当期損益金 (A + B + C)	444,949,973
(E) 前期繰越損益金	1,700,853,440
(F) 解約差損益金	△ 1,043,340,976
(G) 追加信託差損益金	36,069,977
(H) 合計 (D + E + F + G)	1,138,532,414
償還差損益金 (H)	1,138,532,414

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

S & P 500指数は S&P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社 ([SPDJ]) の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社が付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] および CDX[®] は、S&P Global, Inc. またはその関連会社 ([S & P]) の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC ([Dow Jones]) の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは SPDJ に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。ダイワ米国バイバック・マザーファンドは、SPDJ、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 500指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。